

平成 2 0 年度  
企画政策室予算要求方針

【目次】

1	平成 2 0 年度企画政策室予算要求総括表 . . . . .	1
2	平成 2 0 年度企画政策室経営方針 . . . . .	2
3	重点的に取り組みを行う主なもの . . . . . (ハートフル北九州構築関係)	3
4	事務事業の見直し等 . . . . .	5

# 1 平成20年度企画政策室予算要求総括表

## 【一般会計】

平成20年度要求総額 1,141,934千円  
 (平成19年度予算額 1,159,152千円)  
 前年度比 1.5%

## 《主な事業》

は新規事業

(単位：千円)

事業名	平成20年度 予算要求額 A	平成19年度 予算額 B	増 減 A - B
新・北九州市基本構想策定事業	29,724	40,000	10,276
ブランド創造・シティプロモーション事業	29,900	0	29,900
「北九州市集客交流計画」推進事業	6,800	10,000	3,200
VI情報誌「雲のうえ」を利用した都市イメージアップ事業	14,994	14,000	994
中国ビジネス人材育成事業	5,192	0	5,192
市制45周年記念事業	28,855	0	28,855

## 2 平成20年度企画政策室経営方針

本市がこれまでに蓄積してきた資産を継承しながらさらに充実・発展させること、そして、市民と行政との協働によるまちづくりを推進することを念頭に、概ね10年後を展望した本市のまちづくりの指針となる新・基本構想を策定する。

また、本市のイメージと市民の自信を回復し、市外からの人やモノの流れを促進するため、魅力的な都市ブランドを創造し、シティプロモーションを積極的に行う。あわせて、市民との協働によってにぎわいづくりを進め、ビズターズ・インダストリーの振興を図る。

さらに、成長著しい環黄海の諸都市との連携を狙った国際政策の推進により、アジアのゲートウェイとしての本市の存在感の向上や経済交流の活性化を図る。

### (1) 市民との協働による計画的なまちづくりの推進

市民一人ひとりが真の豊かさと幸せを実感しながら、住み続けたいと思えるまちを実現するため、その基本的な指針となる新・基本構想の策定にあたっては、市民参画の仕組みを設けるなど、市民との協働によるまちづくりを推進する。

### (2) 都市ブランドの創造とシティプロモーションの促進

本市のマイナスイメージを改善し、市民が自信と誇りと愛着がもてるまちづくりを進めるため、都市ブランドを構築し全国に発信する。また、計画的なシティプロモーションの展開により、本市のイメージアップを図る。

### (3) 北九州市制45周年記念事業の実施

市制発足45周年を記念し、「元気発進！北九州」をテーマに各種の記念イベントを実施するとともに、本市の魅力を生市内外に発信することでイメージアップを図る。

### (4) アジアのゲートウェイを目指した国際政策の推進

東アジア（環黄海）経済交流推進機構の活用等、アジアのゲートウェイとしての本市のプレゼンスの向上及び経済交流の活性化など、成長著しいアジアの活力を取り込むための国際政策の推進を図る。

### (5) 広域行政の推進

これまで取り組んできた、福岡市や下関市、周辺市町との広域連携をより一層推進し、行政運営の効率化や地域の一体的な発展を図る。

### 3 重点的に取り組みを行う主なもの (ハートフル北九州構築関係)

#### (1) 市民との協働による計画的なまちづくりの推進

新・北九州市基本構想策定事業 29,724 千円

本市の基本構想であるルネッサンス構想策定から 20 年を経て、社会・経済状況の変化に伴う新たな課題に対応するため、概ね 10 年先を展望する新しい基本構想を策定する。

#### (2) 都市ブランドの創造とシティプロモーションの促進

**新** ブランド創造・シティプロモーション事業 29,900 千円

市民が誇りに思い、共有できる「北九州市ブランド」を構築し、全国に発信する。また、首都圏における本市ゆかりの経済人などのネットワークを築くとともに、長期的かつ戦略的なシティプロモート計画を策定する。

「北九州市集客交流計画」推進事業 6,800 千円

交流人口を増やし、関連する産業振興を目指すために策定した本計画に基づき、VI(ビジターズ・インダストリー)の振興を図る。また、民間が積極的に VI の振興に取り組み、連携しやすくするための仕組みづくりを行う。

VI 情報誌「雲のうえ」を利用した都市イメージアップ事業 14,994 千円

情報誌「雲のうえ」を制作し、北九州市の「いま」を首都圏を中心に発信することで本市のイメージアップを図り、都市の活性化を図る。

市民メセナ美術館支援事業 11,002 千円

NPO 等市民により修復、保存活動が行われている絵画の収蔵支援を行うとともに、市民や市内の企業が所有する美術品の展示会を行い、本市における芸術文化の裾野を広げる。

### ( 3 ) 北九州市制 4 5 周年記念事業の実施

**新** 市制 4 5 周年記念事業 28,855 千円

北九州市制 4 5 周年記念のテーマ「元気発進！北九州」に基づき記念事業を実施するとともに、関連する事業を統括し一体となって展開する。また、4 5 周年を契機に本市の魅力を市内外に発信することで、イメージアップを図る。

### ( 4 ) アジアのゲートウェイを目指した国際政策の推進

**東アジア（環黄海）経済交流推進機構推進事業** 13,070 千円

東アジア経済の中核を担う環黄海経済圏の発展を図るため、東アジア経済交流推進機構の 4 部会「ものづくり」「環境」「ロジスティクス」「観光」の活動を支援し、経済交流を推進する。

**新** 中国ビジネス人材育成事業 5,192 千円

成長著しい中国の活力を本市に取り込むため、独特な商慣行の多い中国に対して、専門的知見を有し、本市の中国ビジネスを効果的に支援できる職員を育成する。

### ( 5 ) 広域行政の推進

**広域行政推進事業** 7,061 千円

福岡市や下関市との連携強化及び福岡県北東部地方拠点都市地域構成市町との関係強化に向けて、トップ会談や連絡会議の開催、拠点地域の情報発信などに取り組んでいく。

## 4 事務事業の見直し等

### (1)(財)国際東アジア研究センター補助金の見直し

既存事業の見直し等により、平成20年度は市派遣職員の削減を図る。あわせて、外部からの受託事業の拡大に取り組むなどにより、経営体質の抜本的な改善を図ることで、補助金を削減する。